

平成30年度 学校経営計画書

石川県立大聖寺高等学校

学校長 中川 素子

1 教育目標

自主自律の精神を堅持し、自他の生命と個性を尊び、気品と活力のある創造性豊かな人間の育成を期す。

- ① 高い知性を持ち、創造性豊かな人間を育成する。
- ② 自己実現のために心身共にたくましい人間を育成する。
- ③ 広い視野に立って郷土を愛し、行動力のある人間を育成する。

2 中・長期的目標

(1) 学校の現状

- ① 創立107年の歴史を持つ南加賀地区の進学校として、生徒の進路実現を目指し、授業の充実・改善に取り組んでいる。
- ② 生徒は学業や学校行事、部活動などに真面目に取り組んでいるが、さらに主体性や積極性、チャレンジ精神を育むための指導が求められている。
- ③ 主体的に地域と関わり、将来地域に貢献できる人材が求められており、地域と連携してその資質の涵養を図っている。
- ④ 「世界一エコな学校に」をスローガンに、学校を挙げて環境保全活動に取り組み、その成果は対外的にも評価を得ている。

(2) 生徒に関する中・長期的目標

- ① 目的意識をしっかりと持たせ、主体的・積極的に学ぶ態度を育成する。
- ② 将来の目標を確立させ、早期から進路を選択できる能力を育成する。
- ③ 学校行事や部活動、生徒会活動、各種の体験学習等を通して、豊かな人間性とたくましい心身を育成する。

(3) 教職員、学校組織等の望ましい在り方

- ① 職員一人一人が学校経営に参画する意識を持ち、より良質の教育活動が提供できるよう、研修等を通じて授業力・指導力の向上に努める。
- ② 学習指導、進路指導、生活指導を柱として、指導の方向性を全職員が共有し、組織的・機動的に指導にあたる。
- ③ 学校公開やホームページ、メディア等を通じて本校の教育活動を積極的に紹介するとともに、保護者・地域や中学校との一層の連携を図り、「開かれた学校づくり」「信頼される学校づくり」を推進する。
- ④ 教職員のワークライフバランスに配慮し、多忙化改善に向けた学校マネジメントを推進する。

3 今年度の重点目標

- ① 3年間を見通した進路指導体制を一層充実させ、生徒に高い志を持たせて、一人一人の進路実現を図る。
- ② 授業と家庭学習とにより学習内容の確実な定着を図るとともに、「主体的・対話的で深い学び」を実現するための研究と実践を進める。
- ③ 文武両道を目指して部活動や生徒会活動の活性化を図るとともに、地域行事等への積極的参加にも努め、明るく活力ある学校づくりを推進する。
- ④ 挨拶の励行や交通ルールの遵守などの指導を丁寧に行い、基本的生活習慣の確立と規範意識・マナー意識の高揚を図る。
- ⑤ 校内の業務の精選・効率化に取り組み、時間外勤務時間の縮減に努める。

